

まちの話題



海音寺潮五郎作品、井上雄彦氏の装画で甦る

伊佐が生んだ偉大な歴史作家・海音寺潮五郎。その海音寺が生涯にわたって描き続けた西郷隆盛の作品群のうち、2作が新装版として甦りました。

盟友・大久保利通との交友と決別を描いた『西郷と大久保』、そして、勝海舟との応酬を中心に江戸無血開城の舞台裏を描いた『江戸開城』です（ともに新潮文庫）。装画は、同じく伊佐市出身で『スラムダンク』などを描いた漫画家・井上雄彦氏による描き下ろし。

2018年は明治150年、NHK大河ドラマも「西郷どん」ということで、この機会にぜひ海音寺文学をご堪能ください。



ふれあい駅伝競走大会 15チームが力走

「第10回伊佐市ふれあい駅伝競走大会」が12月3日に開催されました。菱刈農村公園から市陸上競技場までの13区間24.2kmを各校区コミュニティ協議会選抜の195人が競いました。結果は次のとおりです。



各チーム成績		⑧本城	1時間27分14秒
①田中A	1時間17分04秒	⑨曾木	1時間27分31秒
②大口東	1時間17分21秒	⑩平出水	1時間28分29秒
③大口中央	1時間20分37秒	⑪忠元	1時間29分29秒
④湯之尾A	1時間22分57秒	⑫田中B	1時間30分21秒
⑤山野	1時間23分31秒	⑬湯之尾B	1時間33分08秒
⑥菱刈	1時間24分23秒	⑭牛尾	1時間34分54秒
⑦羽月	1時間25分09秒	⑮針持	1時間36分20秒

クラス優勝

Aクラス	田中A
Bクラス	湯之尾A
Cクラス	本城

躍進賞

牛尾 4分55秒短縮

区間賞（敬称略）

1区	中島陸斗（大口東）	新
2区	山元創太（田中A）	
3区	大西孟史（大口中央）	
4区	竹之内竜矢（大口東）	
5区	中園優吾（湯之尾A）	
6区	瀬戸口明浩（田中A）	
7区	中條幸大（大口東）	
8区	山脇美海（田中B）	新
9区	山脇秀和（大口東）	新
10区	中村虹心（羽月）	
11区	山田奏心（忠元）	
12区	舞蘭烈翔（忠元）	
13区	原水幸一（大口東）	

3年に一度の大祭 湯之尾神舞奉納



毎年11月23日に行われる「湯之尾神舞」は、五穀豊穡、無病息災を祈願して室町時代末期頃から始められたといわれており、県の無形民俗文化財に指定されています。

今年は3年に一度の大祭の年で、伝承されている26番すべての舞を、午後4時から深夜1時半頃までかけて、総勢約70人が奉納しました。

白い息を吐き数十分も舞い続ける舞人に、観客からは拍手や声援が送られました。

大きくな〜れ、フナ放流



12月6日、大口・大口里保育園の園児70人が、轟公園付近の川から約20kgのフナの放流を行いました。

これは川内川上流漁業協同組合が実施しているもので、普段はなかなかできない魚とのふれあいに園児たちも大喜び、「大きくなっ〜てね」と泳いでいくフナに声をかけていました。

曾木の滝公園もみじ祭り



秋の恒例イベント「曾木の滝公園もみじ祭り」が11月26日に開催されました。あいにくの雨にもかかわらず、市内外から多くの行楽客が訪れ、ステージショーや紅葉狩りを楽しんでいました。

今年も灯籠アートやステージイベント、リーフレット作成などが大口高校生によって企画され、祭りを大いに盛り上げました。

24日・25日に行われたライトアップでは、美しく色づいた紅葉と曾木の滝の幻想的な風景が見物客を魅了しました。

引き継がれる技術と思い



11月30日、「農業経営継承事業 合意書調印式」が行われました。

農業経営継承事業とは、後継者のいない農家の資産（農地、機械、施設等）や技術等を第三者である就農希望者へ継承することを、地域の関係機関が支援する仕組みです。

今回、約6.8ヘクタールの水稲を経営している林博昭さん（築地：写真中央左）から水稲経営するため東京から移住された荒井大輔さん（築地：写真中央右）へ経営を継承するための合意書が取り交わされました。

継承者である荒井さんは、「今までの経験を活かし、めざすべきその先を見据えて、進んでいきたいと思います」と抱負を述べられました。

おめでとうございます

危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章(防衛功労)



小山文男さん(宮人)

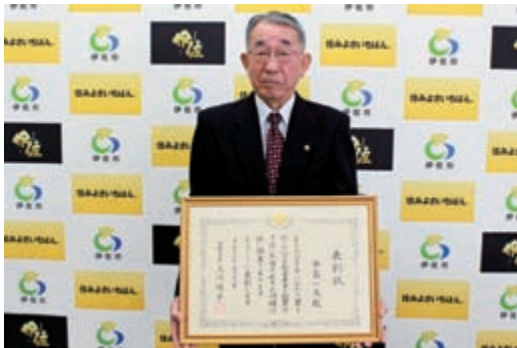
秋の叙勲

旭日双光章(地方自治功労)



水野昭信さん(忠元)

法務大臣表彰



中島一夫さん(朝日町)

長年にわたる保護司としての活動と功績が認められ、表彰されました。

全国保護司連盟知事長表彰



下野美保子さん(土瀬戸)

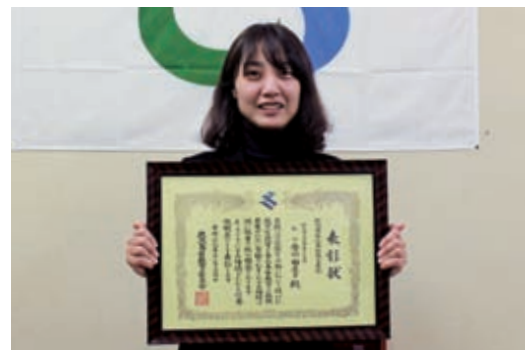
学校安全ボランティア活動奨励賞



児童の安全の確保や、安心して暮らせる地域づくりに貢献された功績が認められ、受賞されました。

山野地区防犯パトロール隊

県優秀教職員表彰



教育振興発展のために貢献された功績が認められ、県教育委員会から表彰されました。

香川由美子さん(大口東小学校教諭)

まち(地域)づくり部門

約30人で活動し、菱刈屋台村等を企画・運営するなど地域活性化に貢献された功績が認められ、九州地区商工会青年部連絡協議会から表彰されました。

伊佐市商工会青年部



強くて大きいお相撲さん



12月1日、片男波部屋の玉鷲関が本城小学校と本城幼稚園を訪れました。

本城出身の溝口輝夫さんが母校の子どもたちを喜ばせてあげたいとの思いで、かねてから親交のあった玉鷲関を招待し、今回の訪問が実現しました。

初めて見る大きな力士に子どもたちは大興奮。玉鷲関が片腕で児童を持ち上げたり、分厚い漫画雑誌を簡単に破って見せると、割れんばかりの歓声に包まれました。

子どもたちは「大きくてびっくりした」「会えてうれしい」と大喜びでした。

伊佐の伝統、舞台で披露



12月10日、伊佐市文化会館で郷土芸能の祭典が行われました。

今年大祭を迎えた「湯之尾神舞」に始まり、各地域に根付く伝統芸能が披露されました。発表者の中には、小・中学生の姿も見え、郷土の伝統が後継者に受け継がれていることを実感しました。

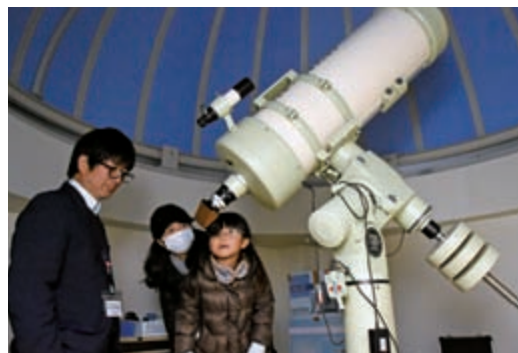
英語で楽しく会話しよう



11月30日、大口小学校5・6年生が英語の公開授業を受けました。体育館に設置された特設教室では、6年生の児童たちが「修学旅行で楽しんだこと」についての英会話に挑戦しました。

県内外から集まった多くの見学者に囲まれ緊張した様子でしたが、笑顔やアイコンタクト、ジェスチャーなどを意識し、ゲームを交えながら英会話を楽しんでいました。

星空コンサート&観測会



一段と空が澄みわたり、冷え込んだ11月19日の夜、南永小学校で毎年恒例の星空コンサートと観測会が開かれました。

今回は大口明光学園合唱部・演劇部・吹奏楽部と田中小学校5・6年生を招き、合唱や朗読劇、和太鼓演奏等が披露されました。

南永小学校の児童も「ミッキーマウスマーチ」などの合奏を披露。最後は吹奏楽部の演奏で観客も一緒に「ビリーブ」を合唱し、心温まるコンサートとなりました。

その後、満点の星空のもと、左近充円氏による星空観測会が行われ、大勢の親子が参加しました。小学校の天体ドームで「ペルセウス座二重星団」を観測した皆さんは、星団の美しい輝きにとっても感動した様子でした。